

イスラーム・セミナー

下記の要領でイスラーム・セミナーを開催致します。
皆様お誘い合わせの上、是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

After Napoleon Left Egypt: Development of Modern Science in the Middle East

ナポレオン去りし後：中東における近代科学の歩み

著名なカナダの近現代史家、ヤコヴ・ラブキン教授をお迎えしての講演会です。ラブキン教授は宗教、科学、国際政治の研究に多数の業績があり、近年は「脱近代化」の概念を提唱し、前近代への逆行と見える諸現象に着目していますが、今回はその幅広い研究の中から中東の科学史を考察します。本講演は近代科学が、中東近代史の一つの分水嶺として知られるナポレオンのエジプト遠征(1798-1801)以降、どのように中東社会の近代化と脱近代化という広い枠組みの中で受容され、展開してきたかを辿ります。

＜講師＞ Yakov M. Rabkin 氏 (University of Montreal 教授)

＜コメンター＞ 鈴木 均氏

(ジェトロ・アジア経済研究所 上席主任調査研究員)

＜日時＞ 2017年3月2日(木)

14時00分開始、17時00分終了予定(開場15分前)

＜会場＞ 慶應義塾大学 三田キャンパス 東館6階

G-SEC Lab

＜参加費＞ 無料 ＜使用言語＞ 英語(逐次通訳予定)

＜申込＞ 不要(直接会場にお越しください)

主催:慶應義塾大学言語文化研究所

＜お問い合わせ先＞

〒108-8345 港区三田 2-15-45 慶應義塾大学言語文化研究所

電話: 03-5427-1595 (事務室直通) メール: genbu@icl.keio.ac.jp

<http://www.icl.keio.ac.jp>